

2025年度 メリーポピンズ神楽坂ルーム 事業計画書

1. 基本方針

- 法人保育理念：「にんげん力。育てます。」
- 法人保育方針：「センス・オブ・ワンダー」「人対人コミュニケーション」
- 法人スローガン「原点回帰～毎日の時間を大切に・人間形成を質高く確実に丁寧に～」
- 施設目標：「あったか神楽坂～自分らしくいられる場所～」

東京都新宿区では令和3年より待機児童がゼロとなった。保育所保育指針に基づき、養護と教育を質高く行いながら、基本保育活動・日課を丁寧に実践していくことで保護者や地域のニーズに応え、選ばれる園、地域をリードする園を目指していく。

〈1〉保育内容の充実・質の向上

1	計画・ねらい	保育所保育指針の正しい理解
	実践予定内容	・園会議で日々の振り返りを毎月実施し、保育所保育指針に基づいた保育ができているか振り返る
2	計画・ねらい	乳児期における丁寧な養護の実施
	実践予定内容	・信頼関係、愛着関係構築におけた研修実施 ・保育品質マニュアルに基づいた安全・衛生管理の徹底

〈2〉保育所を利用する子どもの保護者への支援

1	計画・ねらい	些細な事でも共有し合える関係づくり
	実践予定内容	・日々のお迎え対応や連絡帳でどんなに細かいことでも共有する ・保護者面談や保育参加を積極的に促す ・利用者アンケートの全スタッフでの検証、是正策公表
2	計画・ねらい	明るく元気な受け入れ対応、安心感・納得感のあるお迎え対応
	実践予定内容	・日々の対応時の教育に加え、接遇研修を園会議等で定期的に行う

〈3〉地域の子育て支援事業

1	計画・ねらい	施設の認知度・存在感アップ
	実践予定内容	・青空保育、地域施設利用時の積極的な声掛け ・施設前での行事の周知、積極的な畑活動
2	計画・ねらい	参加したい、広めたい行事立案・運営
	実践予定内容	青空保育、自然食堂等実施毎に振り返りを行う

〈4〉次世代を担うスタッフ育成

1	計画・ねらい	正しい知識の習得・展開
	実践予定内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育所保育指針、法人マニュアルの定期的な読み合わせ実施 ・ 全スタッフが新入職スタッフOJT研修の講師実施 ・ スタッフによるマニュアル・帳票改訂への意見だし実施
2	計画・ねらい	リーダーの育成
	実践予定内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ キャリアアップ研修への積極的な参加 ・ スタッフによる自治体監査、内部監査前の自主点検と是正計画策定実施 ・ 労働基準法、消防法等保育以外の法令の知識向上

〈5〉環境実施目標

1	計画・ねらい	給食残渣の減少
	実践予定内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 畑活動について、こどもが苦手意識を持ちやすい野菜の栽培に挑戦し、興味を持たせる ・ 一人ひとりの気持ちに寄り添い適切な介助を行う ・ スタッフ全員が子どもと一緒に食べることで温かく安心な場を提供する
2	計画・ねらい	堆肥づくり
	実践予定内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 興味を持てるよう野菜くず、落ち葉など身近にあるもので実施する ・ 移動保育先に加え、自園テラスにも設置し日ごろから子どももスタッフも取り組めるよう配慮する。

〈6〉環境づくり（施設長が力を入れて取り組みたい内容）

1	計画・ねらい	こどもが自分で選び、遊びこめる環境
	実践予定内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 週一回子どものようすを振り返り、玩具の入れ替え、購入等を即時実施する ・ ヒヤリハットの蓄積・定期的な振り返りを行い、子どものようすに応じた危険を排除しすぎない環境構成を実施する
2	計画・ねらい	こどもも大人も心地よい環境づくり
	実践予定内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 美観の意義について園内研修を実施する ・ 週一回施設長が園内チェックを行い、改善策を即時スタッフと話合う ・ 厚生労働省ガイドライン、労働安全衛生規則に基づいた温湿度を常時維持する

2. 施設運営

〈1〉施設情報

児童定員

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
6人	10人	8人	0人	0人	0人	24人

〈2〉開所時間

7時00分～20時00分

〈3〉スタッフ構成（3月1日時点）

常勤 スタッフ	保育士	4人	施設長	1人	栄養士	0人	調理員等	1人
パート スタッフ	保育士	0人	補助	1人	調理	0人	事務	1人

3. 運営方針

〈1〉施設内会議の開催(勤務時間内)

施設内会議名	頻度	会議内容
園会議	月1回120分	保育の懸案事項、園内研修、コンピテンシー、行事内容の確認、ディスカッション等
給食運営会議	月1回	喫食状況、食育計画、アレルギー児確認、献立振り返り、給食残渣量の前年比等
事故防止委員会	月1回	事故記録簿、インシデント、ヒヤリハットの検証、再発防止策検討等
昼礼	週1回	各クラス懸案事項共有、各連絡事項の共有
各係、行事会議	随時	各係、行事企画等の詳細検討

〈2〉法人指定施設外会議への参加(勤務時間内)

施設外会議名	頻度	会議内容
施設長会議	月1回	本部より園運営に関する事項の確認
施設長勉強会	月1回	施設長としての保育における課題点のディスカッション
食育会議	年4回	園の栄養士、調理師、施設長による食育の質をあげる会議
保健会議	年4回	看護師、施設長による保健活動の質をあげる会議
子育ての質を上げる会議	月1回	園代表職員による保育内容に関する研修

〈3〉各種係の設置

係名	職務内容・役割
内部監査係	施設内の掃除、衛生状況の確認、および徹底
図書係	園内の図書の管理、必要図書の購入
防火管理者	火災予防と有事の際の避難訓練計画及び実施
食品衛生責任者	食材の発注および品質管理
畑係	年間計画をもとに畑の管理、必要物品の手配
生き物係	生き物世話全般の計画、実施、餌等の必要物品の手配
子育て支援係	子育て支援の集客の検討、ちきんえっぐだより作成

〈4〉行事別係の設置

係名	職務内容・役割
どろんこ祭り係	どろんこ祭りの計画、実施。保護者への呼びかけ。どろんこサポーターズ募集
運動会係	運動会の計画、実施
生活発表会係	生活発表会の計画、実施

4. 保育方針

〈1〉基本方針

乳児保育	上半期 0～2歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育士とゆったりとした関わりの中で、安心してひとりあそびを充分に楽しむ。 ・ よくあそび、よく食べ、よく眠る。 ・ 戸外活動を充分に行う。
	下半期 0～1歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・ 室内や戸外で好きなあそびを存分に楽しむ。 ・ 保育士との信頼関係のもと自我が芽生え、自分の要求や思いを伝えようとする。
保育参加	4～3月	希望保護者による保育参加/参加後アンケート記入依頼
保護者面談 発達相談	随時	<ul style="list-style-type: none"> ・ 随時、希望する保護者に対し実施 ・ 「保護者面談記録」「子育て相談記録」を活用
意見・要望への対応	随時	<ul style="list-style-type: none"> ・ 連絡帳、口頭でのご意見についても苦情対応マニュアルに従い「ご意見ご提案シート」を活用

〈2〉年間行事計画

- ・ 2025年2月及び3月に開催の「年間計画策定会議第1回・第2回」にて決定し、別紙「2025年度年間スケジュール」に掲載
- ・ 保育参加・保護者面談は随時開催

〈3〉給食・食育運営方針

1	計画・ねらい	食ることの楽しさと食への意欲を育てる。
	実践予定内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育者が子どもと一緒に食事しながら、コミュニケーションをとる ・ 絵本の読み聞かせ等、興味が増幅する取り組みを取り入れる。
2	計画・ねらい	保護者と連携し「食を営む力」を養う。
	実践予定内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受け入れ・お迎え対応、連絡帳にて子どもの食事の状況を共有し合う ・ タイムライン投稿頻度を増やし、食事や畑活動の様子を手取るように保護者に伝える
3	計画・ねらい	自ら畑で栽培した野菜を調理し、自然の恵み、命の大切さに気付く
	実践予定内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設前プランター、移動保育先の畑の農業計画を見直し、植え付け、収穫の機会を最大まで増やす ・ 葉物野菜等子どもが苦手とする野菜も積極的に取り入れ、保育者と一緒に栽培する

〈4〉保健計画

園児健康診断	年2回（4月・11月）
歯科検診	年1回（6月）
保健だより	月1回（25日）発行
スタッフ健康診断	年1回
スタッフ検便	全スタッフ月1回（5日）
園児への保健指導・取組等	手洗い指導・歯磨き指導・熱中症対策・性教育など
流行が予測される感染症	通年・・・新型コロナウイルス 感染症予防のためのうがい・手洗い指導、定期的な換気と消毒の実施 7～8月頃・・・伝染性膿痂疹、手足口病、流行性角結膜炎、咽頭結膜熱、ヘルパンギーナ、水いぼ、ヒトメタニューモウイルス 7～3月頃・・・RSウイルス感染症 11～3月頃・・・ウイルス性胃腸炎（ノロ・ロタウイルス感染症）、インフルエンザ
発作・痙攣等の対応のための薬の預かり	ダイアアップ・・・預かりなし アレルギー薬・・・預かりなし
エピペン使用できるスタッフ	本日現在7名が、研修受講し、修得済み 未受講の新入職員1名については5月30日までに受講予定
AED使用できるスタッフ（AED設置施設のみ）	AED設置なし
その他保健に関する取組	園児の健康状態を把握。既往歴・予防接種歴の把握。 水あそびの際の安全・衛生管理。 乳児医療証の有効期限確認。 身体測定毎月20日。 園会議にて職員への保健関係の情報提供・指導。 新型コロナウイルスおよび他ウイルス感染予防のため、手洗い指導を行う。また消毒・換気を徹底する。

〈5〉各種点検

危機管理	設備点検・事故防止チェック	年4回／4・7・10・1月の25日
	防災自主点検（備蓄品点検含む）	年2回／6・12月の25日
	避難消火訓練	毎月1回／15日
	不審者侵入訓練	年2回／6・12月の25日

	情報セキュリティチェック	年2回／5・11月
	誤飲・誤嚥防止チェック	年4回／4・7・10・1月の25日
	フロン点検（簡易）	年4回／4・7・10・1月の25日
衛生管理	衛生管理点検表／毎日	毎日
	衛生管理点検表／毎週	毎週金曜日
	衛生管理点検表／毎月	毎月10日
	個人衛生点検簿／毎日	毎日業務開始前
	検便・細菌検査	毎月1回／5日／全スタッフ
健康管理	予防接種状況・既往歴の確認 ／保険証期限確認	年2回／4・10月
	身長体重測定	毎月1回／20日
	児童健康診断	内科健診 年2回／6・12月
運営管理	児童・保護者の人権に関する チェック	年2回／4・10月の園会議時
	コンピテンシー自己採点	毎月1回／園会議冒頭5分間
	利用者アンケート調査	年1回

〈6〉環境整備

1	計画・ねらい	子どもが自ら選択し、好きな場所で好きな仲間と遊び込める環境を整える。
	実践予定内容	安心安全で心地よい環境を日々試行錯誤しながら環境設定を丁寧に行っていく。
2	計画・ねらい	必要なものが必要な場所、必要な量、整理整頓されている状況を維持し、必要な時にそれが使えるようにする。
	実践予定内容	子どもたちと一緒に整理整頓の見える化をしていく。 衛生管理、清掃の役割分担をしていく。

〈7〉手作り遊具・家具安全点検計画

設置なし

5. 危機管理（防災・ケガ事故防止・防犯・光化学スモッグ）

1	避難訓練	毎月一回避難訓練を実施。火災、地震発生時の避難方法を確認検討
2	ケガ事故防止	ハザードマップの更新をしながら、常にケガや事故防止に努めていく。 ヒヤリハットでの気づきを持ち、ケガにつながる前に防止できるよう、危険察知能力のスキルをあげていく。 インシデント報告書、事故記録簿は、全スタッフが直ぐに確認し、再発防止が出来るようにしていく。 事故防止委員会で話し合った内容の確認は、直ぐに行い、他園や他クラスで起こったことを他人ごとととられないように、再発防止に努めていく。
3	防犯	年2回不審者侵入訓練を実施。不測の事態に備える。保育者の動きや合言葉の確認をする。
4	光化学スモッグ	西東京市の情報をもとに、園児の室内待機・保護者へのお知らせ等徹底していく。
5	情報共有の徹底	全ての事項の情報共有を強化していく。（昼礼、園会議、緊急事故防止委員会、事故防止委員会）

6. 実習生・中高生の受入

〈1〉今年度方針・テーマ

積極的に受け入れ、保育士の仕事内容や子どもとの関わりを通して保育の楽しさや面白さを知れる機会を持ち、同じ保育士の仲間とし温かく受け入れ実習生に必要な指導に努め保育士への期待を高められる機会にしていく。また実習生や小中高生の一人ひとりの様子に合わせて丁寧に具体的に援助や指導を行っていく。

1	小学生の職場体験受け入れ	職場体験から園児たちとの関りを通して、保育士の仕事に興味や関心を持てる場としていく。
2	中、高生の職場体験受け入れ	保育士がどのように園児と関り、どのような業務をおこなっているかを体験することで、将来の職業選択の一つに繋がる場としていく。
3	保育士養成校の実習生受け入れ	オリエンテーションを細かく実施し、実習への参加意欲を高める。 担当は決めるが、誰に質問してもいいような雰囲気づくり、また、それに対応できるように職員のスキルを上げていく。
5	各種ボランティアの受け入れ	地域に開かれ、根差した保育園となれるように近隣の大学生等可能な限り受け入れ地域の方々とのつながりを深めていく。

7. スタッフ育成と研修計画

〈1〉2025年度 園内研修計画

(毎月開催の園会議の時間内を使用して自園にて実施)

開催日	開催時刻	名称・テーマ	ねらい・共通理解する保育課題
4月18日	18:00～20:00	① コンピテンシー自己採点 ② ケガ・ケーススタディ研修 ③ 虐待防止研修/人権チェック	① 自己採点の共有とともに課題点を抽出し、アクションプランをたてる。 ② ケガ対応についての確認 ③ 虐待の定義を確認する
5月16日	18:00～20:00	① コンピテンシー自己採点 ② 労務管理研修 ③	① 自己採点の共有とともに課題点を抽出し、アクションプランをたてる。 ② 労働基準法、労働安全衛生法関わる知識の習得
6月20日	18:00～20:00	① コンピテンシー自己採点 ② プール事故防止訓練	① 自己採点の共有とともに課題点を抽出し、アクションプランをたてる。 ② 危機管理・ロールプレイ確認
7月18日	18:00～20:00	① コンピテンシー自己採点 ② 美観について	① 自己採点の共有とともに課題点を抽出し、アクションプランをたてる。 ② 整えられた完了が子ども、スタッフ、保護者にどのような影響を与えるか理解し、維持できるようになる
8月15日	18:00～20:00	① コンピテンシー自己採点 ② クレーム対応	① 自己採点の共有とともに課題点を抽出し、アクションプランをたてる。 ② クレーム防止策、事後対応策を学び、全ての関係者と信頼関係を気づきながらサービスを高められるようにする
9月19日	18:00～20:00	① コンピテンシー自己採点 ② 戸外事故防止研修	① 自己採点の共有とともに課題点を抽出し、アクションプランをたてる。 ② 見失いや防げたケガを防止する

10月17日	18:00～20:00	① コンピテンシー自己採点 ② 虐待防止研修/人権チェック	① 自己採点の共有とともに課題点を抽出し、アクションプランをたてる。 ② 虐待が起こる背景や防止策について検討する
11月21日	18:00～20:00	① コンピテンシー自己採点 ② マニュアル研修	① 自己採点の共有とともに課題点を抽出し、アクションプランをたてる。 ② マニュアルの意義、重要ポイントを確認し、全員が重要事項を守れるようになる。疑問点や改善点はマニュアル改訂に提言する。
12月19日	18:00～20:00	① コンピテンシー自己採点 ② 衛生管理研修	① 自己採点の共有とともに課題点を抽出し、アクションプランをたてる。 ② 感染症対策、温湿度管理等子どもとスタッフの健康をマ守る意義と知識を習得する
1月23日	18:00～20:00	① コンピテンシー自己採点 ② 室内環境構成	① 自己採点の共有とともに課題点を抽出し、アクションプランをたてる。 ② 子どもの発達に合わせた室内環境を学び、課題があれば研修後変更していく
2月20日	18:00～21:00	年間行事策定会議①	次年度の運営方針決定
3月1日	9:00～18:00	年間行事策定会議②	次年度の具体的な行事決定

〈2〉外部研修への出席

事業継続に必要な外部研修については、承認を得たうえで出席する。

〈3〉法人支援制度の活用・出席

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
業務改善研修（子育ての質を上げる会議）	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回
施設長勉強会	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回
園長大学®保育士大学講座および社内限定公開講座	園長大学®保育士大学講座および社内限定公開講座を活用											
全社員研修	9月～11月までの間に録画視聴（全スタッフ対象）											
リーダー養成研修	選ばれたスタッフが参加予定											
デモンクインターンシップ	希望するスタッフが応募											

〈4〉スタッフ個人別育成計画

施設長が年1回実施するフィードバック面談時に「個人ごとの次期の目標設定と併せて、次期の育成計画を施設長が所定様式を使用して個々に伝える。半期に一度、中間面談の実施を行い、進捗確認をする。

8. 地域交流計画

〈1〉今年度方針・テーマ

施設の認知度を上げ、いつでも来てもらえる開かれた保育園を目指していく。

〈2〉具体的な地域交流計画

活動行事	詳細
どろんこ祭り	年1回 集客目標：50名
青空保育（保育園主催）	週1回 公園名：鶴巻南公園にて 集客目標：10名（月間）
商店街ツアー	週1回
世代間交流	老人施設と交流を深める。
異年齢交流	近隣大学生との交流 小中高生の職業体験受け入れ

地域拠点活動	実習生の受け入れ、職業体験、研修生の受け入れ。 ボランティアの受け入れ。
銭湯でお風呂の日	実施なし

9. 小学校との連携の計画

実施なし

10. 要支援児計画

対象児なし

11. 子育て支援事業

園に來訪した親子に都度署名をもらい、月間延來場者数を自治体に報告する。

実施項目	詳細
園開放	(月)～(土) 9:30～16:30 集客目標：30名(月間) 園舎の一部を開放し自由に過ごしていただく。
子育て相談	(月)～(土) 13:00～16:30 集客目標：19名(月間)
自然食堂	実施なし
どろんこ芸術学校 どろんこ自然学校	実施なし
勝手籠設置	実施なし
ちきんえっぐだより	毎月1日発行

12. 園運営の向上

〈1〉福祉サービス第三者評価の受審

2025年度受審予定

〈2〉園による自己評価の実施

2026年2月26日に「内部監査チェック表」を用いて、以下の通り、自己評価を実施予定である。

自己評価開始予定時刻：9時30分

自己評価終了予定時刻：12時30分

自己評価実施予定者：施設長、当日出勤の全スタッフ

〈3〉利用者アンケートの実施

施設利用保護者に対してアンケートを実施し、評価結果を開示する。

アンケート配布予定日：8月25日

1.3.3カ年計画の具体化

〈1〉昨年度の振り返り

3月末までに目指した姿	重点施策	スタッフが自分の頭で考える力を養う
	振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフの「どうしたらいいか」の問いかけに対し、「あなたならどう考えるか」を問いかける会話を日常的に行い、洞察力を高めた ・園会議で好事例を共用し話し合い、考える動機付けができた

〈2〉当年度以降の3カ年計画

2025年度	目指す姿	子どもが過ごしやすく、大人が働きやすい環境
	重点施策	<ul style="list-style-type: none"> ・園長大学、園内研修で保育だけでなく労働基準法等に関する知識を高める ・昼礼で細かいことでも共有し合い、その場で改善策を考える
2026年度	目指す姿	一人ひとりが自立し、自分で知り、考え、実行できる組織
	重点施策	<ul style="list-style-type: none"> ・全スタッフがマニュアルを理解し、新入職員、実習生等に自分の言葉で決まりを教えられるようになる ・自施設だけでなく他施設の質を上げるために、マニュアルや帳票の改訂に積極的に関わっていく ・日々の活動や帳票に加え、消防点検やハザードマップ等もスタッフが発案から維持管理までできるようになる
2027年度	目指す姿	入所率常時100%を達成できる、認証保育園のモデルとなる施設
	重点施策	<ul style="list-style-type: none"> ・自治体監査・法人内部監査ゼロを達成し、いつ誰に見られても高いサービス品質が維持できている状態にする ・全スタッフが園見学対応をできるよう接遇力、発信力を磨く ・人を惹きつける外観、心をつかむ内観づくりを完成させる。

以上